

事例紹介

重点分野雇用創出事業 【農林水産分野】

本事業は、農業法人等が、経営を発展させるために必要となる様々な課題やその解決方法等を実証事業を通じて明らかにし、その成果を広く活用することによって、円滑な雇用と経営の安定に役立てることを目的として実施するものです。加えて、雇用された方には、これを機会に農業の楽しさを認識していただき、事業終了後も農業に携わっていただければ担い手の確保というさらなる効果も期待できます。

事業概要

失業者を雇用して、新規部門の導入や既存部門の拡大等を図る農業経営の発展モデル計画を作成した農業法人等を実証事業を委託する。

委託先

県内農業法人等
平成22年度:43法人

新たな雇用創出数

平成22年度:72人

事業費

平成22年度:約12,633万円

事業の開始

平成22年4月～

福島県内7地域別の
実施件数



地域雇用失業情勢
(事業開始時点の有効求人倍率)

福島県 0.38倍(季節調整値)

実証事業は 様々

遊休農地の解消

会津地鶏の増産と販路拡大

アスパラガス(施設)の規模拡大

菌床しいたけ栽培の規模拡大

肉用牛の肥育頭数の拡大

テッポウユリ栽培の規模拡大

農業法人の 代表の声

新規雇用により経営規模を拡大することができ、販売
収入額が増加。



(有)丸栄花材(須賀川市)
代表取締役 本田 博行さん
テッポウユリの規模拡大(平成21年度3名雇用、平成22年度3名雇用)

以前から拡大を考えていた部門について、
今回の事業を活用することで規模拡大を
実現することができました。平成21年度に雇
用した方については、引き続き雇用しており、
将来的には経営発展に貢献するような人材
に育てていきたいと思っています。



《作業状況》

雇用者の声

農業未経験の方も仕事に慣れ、委託契約終了後も継
続雇用を希望。

農業は初めてでしたが、物を作る楽し
さを経験できて非常に充実していま
す。事業終了後も継続雇用を希望す
るつもりです。

自分もいつかは農業に本格的に
取り組みたいと思っていますが、
ここでの経験が自分の将来の農
業経営に役立つと思います。

二本松農園(二本松市):遊休農地の解消、キュウリ畑の拡大
(平成21年度2名雇用、平成22年度3名雇用)



《二本松農園の雇用者の皆さん》

今後の姿と 課題

○平成21年度事業終了後の継続雇用状況

117人中77名が引き続き継続雇用(パート・アルバイトを含む。)

平成23年度まで当事業を継続して実施していくことで、失業者の農業法人等への雇用を
推進し、農業法人等の経営安定を支援していきたい。(福島県農業振興課長)